

災害時要援護者と地域の安全

① 災害時要援護者はみんなの協力で守る

お年寄りや病気療養中の方、心身に障がいがある方など、災害などによる混乱や危険を避けるために手助けを必要とする。あるいはそれがあると大いに助かるという人を「災害時要援護者」といいます。家庭内での普段からのこころがけはもとより、避難の際に手助けが必要な人を、地域単位で把握しておくことが大切です。

② 地域の安全を守る自主防災組織

災害から尊い人命や財産を守るための地域の人々のまとまりが「自主防災組織」です。災害時には、地域の被害の拡大防止や初期の救助・救援活動などを行います。